九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[484]九州大学大型計算機センターニュース : No.484

https://doi.org/10.15017/1495394

出版情報：九州大学大型計算機センターニュース. 484, pp.1-4, 1993-05-17. 九州大学大型計算機センター
バージョン：
権利関係：

KYUSHU UNIVERSITY

九州大学
大型計算機センターニュース
No. 484

1993. 5 17

福岡市東区箱崎六丁目１０番１号
九州大学大型計算機センター

目　次

1．ＳＡＳコマンド，カタログドプロシジャの統一 …… 1
2．ＸＴＥＲＭ６６８３クライアント［端末エミュレータ］
の公開について［ＭＳＰ］ …… 2
3．ＶＰ講習会の開催について …… 3
4．電子メール講習会の開催について …… 4

1. SASコマンド，カタログドプロシジャの統一

1993年6月1日より統計解析システム SAS を新システム・バージョン6.07Jに一本化します．これに伴い1993年5月末日をもって，コマンド SAS607，RSAS607，カタログドプロシジャ SAS607 を廃止します．1993年6月からはコマンド SAS，RSAS，カタログドプロシジャ SAS により SAS release 6.07J が起動されます．

SAS release 6.07J の使用方法は下記参考文献を参照下さい．

【参考文献】

- 「SAS system release 6.07J について」 九州大学大型計算機センター広報, Vol.26, No.3.

（ライブラリ室　内線 2509 ）
e-mail : f70029a@kyu-cc.cc.kyushu-u.ac.jp

2. XTERM6683クライアント［端末エミュレータ］の公開について［MSP］

ＭＳＰにＴＣＰ／ＩＰ接続されたＸサーバ機能を持つワークステーションやＸ端末から利用可能な，Ｆ６６８３端末（図形表示可能なフルスクリーンＶＤＳ端末）のエミュレーション機能を持つＸＴＥＲＭ６６８３クライアントを５月１７日（月）から公開します．このクライアントを起動すると，新しくＭＳＰのセションが開設されます．複数のＸＴＥＲＭ６６８３クライアントを起動することが可能です．ＸＴＥＲＭ６６８３クライアントを起動する方法には以下の２つがあります．

１．ＴＥＬＮＥＴサーバ接続時での起動
２．ＴＳＳセション中でのＸ６６８３コマンドによる起動

それぞれ利用法は以下の通りです．

・１による方法

1)ＭＳＰのＴＥＬＮＥＴサーバに接続する．接続に先だってＸサーバ（ワークステーション）側で"xhost kyu-msp"等の設定が必要である．なお，kyu-mspのIPアドレスは133.5.9.2である．

```
telnet  kyu-msp
PLEASE KEY IN "TERMINAL TYPE"(E:END,%X:XTERM6683,NULL:HELP)--->%X
```

2)ＸＴＥＲＭ６６８３の初期画面が表示される．
3)リターンキーを押すと，" 端末一覧" が表示されるので，該当するものをＴＡＢキーで選択する．現在当センターで準備している主な端末タイプは以下の通りである．普通 KTERMを選択すればよい．

端末タイプ	英字ﾌｫﾝﾄ	漢字ﾌｫﾝﾄ	備考
XTERM	a14	-	F9526
XTERML	a24	-	F9526,大画面
KTERM	a14	k14	F6683
KTERMKANA	rk14	k14	F6683,ｶﾅ端末ｴﾐｭﾚｰﾄ可
KTERML	a24	k24	F6683,大画面
KTERMKANAL	rk24	k24	F6683,大画面,ｶﾅ端末ｴﾐｭﾚｰﾄ可
XSTATION	-	-	F6683,ｶﾅ端末ｴﾐｭﾚｰﾄ可
XSTATIONL	-	-	F6683,大画面,ｶﾅ端末ｴﾐｭﾚｰﾄ可
G150	-	-	F6683,ｶﾅ端末ｴﾐｭﾚｰﾄ可
G150L	-	-	F6683,大画面,ｶﾅ端末ｴﾐｭﾚｰﾄ可

4)リターンキーを押すと初期画面に戻り，再度リターンキーを押すとＸＴＥＲＭ６６８３のウインドウが表示され，ＬＯＧＯＮ可能となる．

・２による方法

1)Ｘサーバ（ワークステーション）側で"xhost kyu-msp"の設定が必要である．
2)Ｘ６６８３コマンドを入力する．

READY

X6683 IPアドレス

ここで，ＩＰアドレスはＸサーバが起動されているワークステーションのＩＰアドレスである．

2)ＸＴＥＲＭ６６８３の初期画面が表示される．

3)リターンキーを押すと，”端末一覧”が表示されるので，該当するものをＴＡＢキーで選択する．

4)リターンキーを押すと初期画面に戻り，再度リターンキーを押すとＸＴＥＲＭ６６８３のウインドウが表示され，ＬＯＧＯＮ可能となる．

注意事項

1．キーマップ（PFキーなどの入力キー割当て一覧）の表示は”ＥＳＣ ＋ Ｋ”である．

2．文字フォント名は各端末タイプで固定されているので，Ｘサーバが持っているフォント名がこれと異なる場合はaliasをつける等の処置が必要である．

3．センターで準備している端末タイプは適宜追加等を行うので注意されたい．

4．端末タイプ KTERMKANA,KTERMKANAL等は小文字端末モードとカナ端末モードを交互に切り替えることが可能である．CHARTOGL機能に割り当てられているキーを押して切り替える．

（ネットワーク掛　内線２５４２）

3. VP講習会の開催について

標記講習会を下記の要領で開催いたします．希望者は，共同利用掛（内線２５３２）にお申し込み下さい．

記

・日　　時	６月３日（木）	１０時００分 ～ １５時３０分
	４日（金）	１３時３０分 ～ １６時００分
・受付時間	６月３日（木）	９時３０分 ～ ９時５０分
	４日（金）	１３時００分 ～ １３時２０分
・対　　象	ＦＯＲＴＲＡＮ使用経験者で、ＶＰ（ベクトルプロセッサ）による高速実行を望まれている方	
・募集人員	４０名	
・内　　容	ベクトルプロセッサにおける高速化の仕組みについての解説 ＭＳＰ，ＵＸＰ上でのプログラムの実行方法	
・会　　場	大型計算機センター・多目的講習室（３階）	
・講　　師	研究開発部　島崎　眞昭、　佐藤　周行、　渡部　善隆、　畑　三千代 共同利用掛　垣内　良子	
・テキスト	センターで用意	

・時 間 割

	10:00	12:00	13:30	14:30	15:30
1日目 （概論，ＭＳＰ）	ＶＰ概説 ～プログラムの高速化について～	昼休み	ＭＳＰ上での ＶＰ使用法	実習 （ＭＳＰ）	

	13:30	15:00	16:00
2日目 （ＵＸＰ）	ＵＸＰ上での ＶＰ使用法	実習 （ＵＸＰ）	

・申込期間　　５月２０日（木）　～　２６日（水）
（なお，募集定員に達し次第締め切ります．）

4. 電子メール講習会の開催について

標記講習会を下記の要領で開催いたします．希望者は，共同利用掛（内線２５３２）にお申し込み下さい．

記

・日　　時　　６月１１日（金）　　１０時００分　～　１６時００分
・受付時間　　９時３０分　～　９時５０分
・対　　象　　センター利用経験者
・募集人員　　４０名
・内　　容　　ＭＳＰ（ＭＨＳ），ＵＸＰ（ＪＵＮＥＴ）における電子メールの利用法の説明と実習
・会　　場　　大型計算機センター・多目的講習室（３階）
・講　　師　　研究開発部　　木實　新一，　　システム運用掛　　平野　広幸
・テキスト　　センターで用意
・時 間 割

10:00	11:00	12:00	13:30	16:00
・ＪＵＮＥＴ	・ＭＨＳ	昼休み	実　　習	

・申込期間　　５月２８日（金）　～　６月３日（木）
（なお，募集定員に達し次第締め切ります．）